

コケロ頭巾を作ろう！

コケロミンは、晴れた日の屋外や強い電球の照明が当たるステージの上が苦手です。

このような場所では高い音しか出なくなることがあります。コケロミンの口の奥にある口パクセンサー(四角い穴)は、上下のあごの間で光のやりとりをしているために、外からの強い光が当たると口の開きが分からなくなってしまうからなのです。

このような明るい場所でコケロミンを使う時は、コケロ頭巾をかぶせてあげてください。それまで使えなかった明るい場所でもコケロミンが使えるようになります。

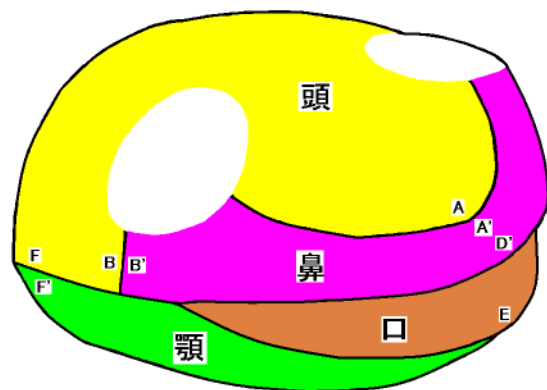
●コケロ頭巾の材料:

このA4の紙ぐらいの大きさの布を用意して下さい。

布はできるだけ光を通さないことが大切です。部分部分で色が違って構いませんが、特に口の布は光を通さない黒っぽいものを使う必要があります。口に明るい色の布を使い

●コケロ頭巾の作り方

1. 型紙をコピーして下さい。
2. コピーした型紙の4つの部品をハサミで切り出します。
破線は端部の折り返し線です。
フェルト等、ふちかがり縫いの不要な生地では型紙を破線で切って下さい。
3. 切り出した型紙を布にあてて布に型を写します。
4. 布を型の通りに切り出します。
5. 下図を参考に切り出した布をAとA'、BとB'というように縫い合わせて下さい。
・型紙は縫い代を5mmとしています。



●コケロ頭巾の使い方

コケロミンの頭に被せればOK。

いろいろな色や素材の組み合わせ、刺繍などをして、ファッションアイテムとしてもお楽しみ下さい。

